

事業助成金交付要望申請書についての記載要領

Ⅰ. 申請団体について

申請団体	団体名称	正式名称（会則・定款等による）を記入し、フリガナをつける。
	団体所在地	法人または代表者の住所(郵便番号)を記入する。
	代表者名	代表者の氏名、フリガナを記入する。
	連絡先の TEL・FAX	法人または代表者の電話番号・FAX 番号を記入する。
担当者 連絡先	担当者が代表者と同一であれば「同上」と記入する。	
	住所・氏名	「申請書」を記入された方の住所・氏名・電話番号を記入する。 日中連絡可能な携帯電話番号を記入する。
設立日	設立日を記入する。（2026年9月末時点で設立後1年を経過していること）	
会員数	会員の男女別人数と合計人数を記入する。	
会員構成	会員の年齢構成を記入する。	
活動内容	普段の活動について該当する□にチェックを記入する。	
助成回数	今までに当財団より助成を受けた回数と年を記入する。 今までに他財団等より助成を受けた回数と年を記入する。	
応募歴	今までに当財団へ応募した回数を記入する。（今回初めての場合は0とする。）	
応募の経路	この募集を知った経緯について□にチェックを記入する。	

※ 申請書の不備につきましては、ご担当者へ連絡させていただきますので、携帯番号等確実に連絡がとれる電話番号やメールアドレスを記載下さい。

II. 申請事業（助成対象事業）について

1	申請事業の名称	① 何を目的に実施するか。また事業の内容を端的に表す、事業の名称を表記する。スポーツ大会等であればその大会名称
2	申請事業の実施時期	【ボランティア活動・スポーツ活動・市民文化活動共通】 2027年1月1日～2027年12月31日までに実施する事業の時期を記入する。 催し・イベントの場合は開催予定日。刊行事業の場合は刊行予定日。備品購入の場合は購入予定日を記載 【スポーツ活動のみ特例】 2026年3月1日～2026年12月31日の期間内のスポーツ活動の全国大会または北信越大会に予選を通過し、福井県代表あるいは石川県代表として出場した団体については、事後申請が可能です。(助成採択後、経費分の領収書を添付した完了報告書の提出が必要)
3	開催場所・人数	申請事業の開催場所、団体側人数及び参加側人数（観客等）を記入する。 参加者に参加を呼びかける範囲・地域を記載する。 (〇〇市内、他団体、学校など)
4	申請事業の内容について ※選考に重要なポイントです ので詳細に記述して下さい。	どんなことを実施するのか、そのためにどのような方法をとるのか、講師やゲストを招聘する場合は経歴などを具体的に記述する。 事業を実施する目的やねらいを記述する。 備品や設備の場合は必要性和購入後の効果を記述する。 目的やねらいを達成するために気をつけている点などを具体的に記述する。(箇条書きでも可)
5	共催・後援・協賛等がある場合	他の団体との共催または後援を受けて開催する場合は、その団体名を記入する。
6	申請事業の収支予算額	申請事業を実施するのに必要な経費を用途毎に分けて具体的に記入する。 申請事業と関係のない日常的な活動・運営経費（交際費・慶弔費など）は予算に計上しない。 事業・活動における飲食代（食事給付事業は除く。）は予算に計上しない。 (例) 演奏会 プログラム印刷費 150 円×500 部=75000 円 会場費 20000 円×2 日=40000 円 ソリスト招請費 30000 円×1 人=30000 円

7	申請事業の収支予算	申請事業の収支予算を記入する（申請事業以外の活動予算は含めない。） （例） 1．収入の部 <table><tr><td>助成金要望額</td><td>500,000</td><td></td></tr><tr><td>会費・会員から</td><td>50,000</td><td>（1,000 円×50 人）</td></tr><tr><td>寄付金・他助成金</td><td>80,000</td><td>（500 円×160 人）</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>630,000</td><td></td></tr></table> （例） 2．支出の部 <table><tr><td></td><td>申請事業</td><td>（左記金額のうち</td></tr><tr><td></td><td>全体支出額</td><td>助成金使用額）</td></tr><tr><td>①</td><td>会場代 300,000</td><td>300,000</td></tr><tr><td>②</td><td>舞台設営費 100,000</td><td>100,000</td></tr><tr><td>③</td><td>音響・照明 100,000</td><td>30,000</td></tr><tr><td>④</td><td>印刷費 50,000</td><td>0</td></tr><tr><td>⑤</td><td>指揮者謝礼 50,000</td><td>50,000</td></tr><tr><td>⑥</td><td>楽譜代 20,000</td><td>20,000</td></tr><tr><td>⑦</td><td>雑費 10,000</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td>合計 630,000</td><td>500,000</td></tr></table> 収入の部の「助成金要望額」と支出の部の「助成金使用額」が一致するように記入する。	助成金要望額	500,000		会費・会員から	50,000	（1,000 円×50 人）	寄付金・他助成金	80,000	（500 円×160 人）					630,000			申請事業	（左記金額のうち		全体支出額	助成金使用額）	①	会場代 300,000	300,000	②	舞台設営費 100,000	100,000	③	音響・照明 100,000	30,000	④	印刷費 50,000	0	⑤	指揮者謝礼 50,000	50,000	⑥	楽譜代 20,000	20,000	⑦	雑費 10,000	0		合計 630,000	500,000
助成金要望額	500,000																																														
会費・会員から	50,000	（1,000 円×50 人）																																													
寄付金・他助成金	80,000	（500 円×160 人）																																													
	630,000																																														
	申請事業	（左記金額のうち																																													
	全体支出額	助成金使用額）																																													
①	会場代 300,000	300,000																																													
②	舞台設営費 100,000	100,000																																													
③	音響・照明 100,000	30,000																																													
④	印刷費 50,000	0																																													
⑤	指揮者謝礼 50,000	50,000																																													
⑥	楽譜代 20,000	20,000																																													
⑦	雑費 10,000	0																																													
	合計 630,000	500,000																																													

Ⅲ. 団体の活動について(申請事業以外の団体の日頃の活動について記入)

1	設立経緯	設立の目的、経緯について記述する。
2	日頃の活動について	活動のジャンル（例 野球、吹奏楽、俳句、書道、、映画製作など） 団体の日頃の該当する活動頻度の□にチェックを記入する。 日頃の主な活動の活動内容を記述する。 （定期練習、練習試合、定例勉強会、定期公演など） 別添必須提出資料の「活動報告書」と重複する場合は「別添参照」と記述する。
3	地域への貢献活動について	地域貢献活動を実施している場合は、その内容について記述する。
4	受賞歴・表彰歴について	これまでに受賞または表彰歴がある場合は、時期と内容を記述する。 スポーツ活動の場合は、最近の戦績を記述する。
5	その他PR点	団体としてPR点がある場合は、自由に記述して下さい。

Ⅳ. 提出資料

提出した資料に○印、又は記入する。

(助成の対象とする事業の具体例)

1	ボランティア活動	手話・点字の講習会等の障がい者支援事業 介護等の指導を目的とした講習会等の開催または書籍の刊行 高齢者・障がい者との交流を目的とした音楽会などのイベントの開催. 自然環境の保護や地域の美化を目的とした慈善事業
2	スポーツ活動	全国大会や北信越大会への出場 地域におけるスポーツ振興を目的とした交流大会・記念大会等の自主開催 青少年の育成を目的としたスポーツ教室、体験会等の開催 障がい者スポーツの競技会・体験会等の開催 健康維持を目的とした高齢者スポーツ教室、体験会等の開催
3	その他市民文化活動	音楽・演奏・合唱
		伝統文化
		演劇・演芸・映画
		美術・芸術
		文学・詩吟・歴史
		自然体験・科学
		踊り・ダンス
		コミュニティ・まちづくり
		国際交流
	その他	上記以外の市民活動

※その他当財団のホームページ中の「助成団体一覧」の「活動内容」もご参照下さい。